

全力で「団結署名」を貫徹しよう！

「本部・暴力集団のこんなやり方は、もう 労仲組合なんかじゃない！」

『団結署名』順調に進む

30臨大決定の意志統一をはかる団結署名は、木更津・館山支部では完了したのをはじめ、勝浦・成田・幕張をはじめとするほとんどの支部で順調に勝ちとられてつづける。

「本部」は、去る3月13日、千葉地本の妨害にもかかわらず勝ちとられていた新生「動労千葉」の「1400名組合員の団結のバロメーターたる『団結署名』を今一層の爆発的拍車をかけ、全支部百パーセントの貫徹を勝ちとってほしい！」

これが労仲組合のやることなのか?! 『デマ・暴力・破壊』

「本部」は、去る3月13日、千葉地本執行部の執行権停止を一方的に強行し、一四〇〇名を全く不当な無権利状況におとしめ込んでおいて約一ヶ月間、一体何をやって来たのか!

- ①、3/19、20、千葉地本破壊や「次オレ」投入。
- ②、3/30、全執行部に除名「組合員権停止」(33名)
- ③、多量に降、家庭訪問・電話で介入・分裂攻撃。
- ④、4/10、青年部を使って津田沼・千葉転を襲撃。
- ⑤、4/11、総評青年部集いに参加しようとした千葉の青年部を錦糸町駅で400名で卑劣な待ち伏せ襲撃。テロリンチの限りを尽くす。
- ⑥、4/12、支部と支援の力で追い返えされ破壊した館山・新小岩に暴力的に投入。持ってきたバール等をふりまわし、庁舎・詰所を破壊して帰る。

一体全体、これが労仲組合のやることだろうか?! もはや労仲組合とはほど遠い、一部勢力の私物と化した暴力集団そのものではないか。

労仲組合の魂はどこへ……? 本部 当局・権力に千葉弾圧を哀願する

- ①、4/11の錦糸町駅でのテロリンチの際、枝動隊の面前で、革マル弁護士を使って「電車がとまっても本部が責任もつてやる」と宣言しけしめかけ
- ②、更に決定的・反動的なことには、4月2日付「動労申才12号」で、驚くべき事に国鉄当局に泣きついて、正常化の指導「弾圧」を目的のみ込んでいいる。

しかも「交渉」問題に關し必死に哀願したけど国鉄当局から逆に「中央本部で団交しても、その集約事項が千葉の組合員に徹底できるか疑問だ」と見通されたのに対し、なんと「従わない者がいたら首を切ればよい」と公然と発言し、さすがの当局もほとほとあきりはてる反動ぶりである。

「これが少くとも『組合』に値いする様なものだろうか?!」当局招待ゴルフ「貨物安定宣言」合理化の先兵化、そして今露骨に強められている「当局」権力「革マル連合」の姿!

「こんな事を許しておいたら、動労は、もはや組合ではなくなる!!」オチ4回全国大会(津山)を契機に、声を大に訴え続け、今日、新生「動労千葉」結成をもってつぎ進んでいるゆいゆいの叫びの正しさは、今や誰の目にもはっきりとしている。圧倒的数の「団結署名」でさし示そう!

今こそ「動労千葉」の団結を示そう! 圧倒的団結署名を

①、400名組合員自らが選んだ千葉地本執行部をあくまで支持し、②、不法・不当な「執行権停止」の弾圧をはねのけて、400名の権利と利益を自らの力で守りぬくため、団交権・指令権をそなえた国鉄千葉動力車労働組合に結集し、③、同時に動労の今日、未来を憂え、困難な条件下で動労大改革に決起した動労全国の叫ぶ仲間と連帯する唯一・正統な動労千葉地本としてのゆいゆいは、今声を大に全国に訴える。

向かい合っているのは何か? 革マルの暴力と引きまわしに屈服し、組合ならざる「暴力デマ集団」(本部)への裏切、それとも「動労千葉」の新組合のもとで労働者の権利と利益を守るため、動労の正しい伝統をひきつぎ前進する千葉の道がゆいゆいの進む道は、ますますはっきりとしてきた。

全組合員の皆さん! 「団結署名」を全支部で圧倒的に成功させ、全支部での結成大会をかちとろう! 今こそ動労千葉、不滅の団結を「署名」で示そう!